

基金提出用

(様式第2号)

処理コード	
3410	04
3410	05
3410	06

農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書

独立行政法人  
農業者年金基金  
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。  
私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し  
出ます。

提出年月日  
令和 年 月 日

記入方法

記入方法をよくお読みになり、  
黒のボールペンで、楷書で記  
入してください。

政策支援加入への変更等申出書と  
して用いる場合には、1枚目(基金提  
出用)のみを使用してください。

この申込書に添えて提出  
しなければならない  
書類

2 係申政  
が出策  
確した  
援支  
認で支  
援加  
きし及  
入区  
区戸  
の分  
戸方  
籍を  
後選  
継(経  
抄維  
折)者  
本又  
は住  
指民  
定は  
票の  
写し  
と政  
策親  
支族  
援支  
関族  
を営  
係

4 て告う政  
は承ち支  
認、支  
策申青  
支色  
申書  
色色  
加入  
書申  
告色  
告区  
告承  
認分  
認認  
署ま  
だ、1  
申署  
に行  
書2  
提提  
つ又  
の出  
は4  
写し  
なを  
い選  
るが  
方、  
し青  
に色  
あ方  
つ申  
書の

1 が定政  
策確  
認の支  
援加  
きし及  
入区  
区戸  
の分  
戸方  
籍を  
後選  
継(経  
抄維  
折)者  
本又  
は住  
指民  
定は  
票の  
写し  
と政  
策親  
支族  
援支  
関族  
を営  
係

3 のはう政  
写、ち  
策支  
支農  
支業  
等同  
所援  
意加  
をに  
区分  
認意  
1、  
でき  
る又  
は該  
いは  
当な  
4年  
のい  
方選  
に択  
定あ  
し申  
書告  
の

政策支援加入申込書(政策支援加入への変更等申出書)	(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(記号)	(番号)	
	(2) 氏名	(フリガナ)		
	(3) 生年月日	昭和 平成	2 3	年 月 日(4)
	(5) 住所	郵便番号	(フリガナ)	
(6) 年間農業従事日数	<input type="checkbox"/>	私の年間農業従事日数は60日以上です。		
(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による	(8) 翌年以降の保険料の前納	1. 申し出ます 2. 申し出ません	
(9) 農業者年金(新制度)の加入状態	1. これまで被保険者であったこととはない(新規加入)	2. かつて被保険者であったことがある(再加入)	3. 現在通常加入被保険者である	
(10) 国民年金の状態	<input type="checkbox"/> 私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者ではありません。			

政策支援区分	1	2	3
	政策支援要件		
	本人負担保険料月額(政策支援額)		
	政策支援区分		
政策支援要件	認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。		認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。
	農業所得の額が900万円以下であること。		農業所得の額が900万円以下であること。
	35歳未満 35歳以上		35歳未満 35歳以上
1万円 1万4千円		1万円 1万4千円	1万円 1万4千円
(1万円) (6千円)		(1万円) (6千円)	(1万円) (6千円)
政策支援要件	認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であって、3年を経過した日において政策支援区分1になることを約した者であること。		認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。
	農業所得の額が900万円以下であること。		親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。
35歳未満 35歳以上		35歳未満 35歳以上	
1万4千円 1万6千円		1万4千円	
(6千円) (4千円)		(6千円)	

注1: 農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。  
注2: 青色申告者には、既に青色申告を行っている方他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

※はJAが記入してください。上記(9)欄の3に該当する方は貯金口座振替届出書は記入する必要はありません。

農業者年金保険料を貯金口座振替の方法によりお支払いしますので下記の金融機関を指定しお届けいたします。

貯金口座振替届出書	フリガナ	※ (18) JA 確認		
	(12) 口座名義人			
	※(13) 金融機関コード	(17) JAお届印		
	(14) 貯金種目	1. 普通 2. 当座 9. その他	左記口座について 確認しました <input type="checkbox"/>	
	(15) 口座番号	(3枚目に押印してください)		
	※(16) 取扱JA・支所名			

届書の流れ(JA→農委→基金)

各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書

区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等	
1	1 私は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受けました。	
2	1 私は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、 市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】	
3	1 私は、 市の(□直系専属/□配偶者)であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間 日農業に従事していません。 2 私が家族経営協定を締結している相手方は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが令和 年 月 日青色申告承認申請書を提出)しており、(□ 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)/□ 市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】)の認定を受けたものです。 3 家族経営協定の相手方から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。	
4	1 私は、 市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受け、私の令和 年の農業所得は900万円以下です。/(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年の農業所得の額は900万円以下です。 2 私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。	
5	1 私は、農業を営む者である 市の直系専属であり、年間 日農業に従事しています。 2 1に掲げる農業を営む者は、(□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)ではありません。/□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。) 3 1に掲げる農業を営む者から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。 4 私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。 5 【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 後継者指定者氏名	

注) ( )で囲んだ部分は、該当する方の□に○を記入してください。

同意欄	私は、農業者年金基金が保険料の額の特例要件を確認するために、 地方税関係情報を取得することに同意します。 <input type="checkbox"/>
区分1、区分2、区分4で加入(変更)される方が対象です。	独立行政法人農業者年金基金 御中

保険料の額の特例の適用を受けるためには、農業所得の状況等を確認させていただく必要があります。このため農業者年金基金では、各市区町村から地方税関係情報の提供を受けることとしています。  
地方税関係情報を取得することに同意されない場合は、農業所得のわかる書類(確定申告書の控えの写し等)を添付していただく必要があります。

JA記入欄	(19) 整理番号	機関 種別 都道府県 団体コード 支所コード 個人番号	受付印 TEL - -
	国民年金付加保険料納付の届出の指導をした	<input type="checkbox"/>	
	本人であることを確認をした(新規加入)	<input type="checkbox"/>	

★ 農業委員会記入・確認欄	(20) 認定年月日	平成 3 年 月 日 令和 4 年 月 日	(21) 都道府県・市区町村コード	受付印 TEL - -	
	(認定農業者は認定開始年月日、認定就農者は農業経営開始日) 国民年金付加保険料納付の届出の指導をした <input type="checkbox"/>				
	本人であることを確認をした(新規加入)	<input type="checkbox"/>	農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した		<input type="checkbox"/>
	政策支援加入のできる保険料納付済期間等が見込めること	<input type="checkbox"/>	政策支援加入区分3の要件を満たしていること		<input type="checkbox"/>
	政策支援加入区分1の要件を満たしていること	<input type="checkbox"/>	政策支援加入区分4の要件を満たしていること	<input type="checkbox"/>	
	政策支援加入区分2の要件を満たしていること	<input type="checkbox"/>	政策支援加入区分5の要件を満たしていること	<input type="checkbox"/>	
この申込(申出)を行った者は農業者年金被保険者資格を有すること及び申出に係る政策支援区分に応じた要件該当者であることを確認しました。					
令和 年 月 日					

× 基金記入欄	青色申告の状態	1 0	青色申告開始年	令和 年	受付印
	認定コード	1 2	同意の有無	1 0	

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。

指導・説明をして□にレをしてください。 確認をして□にレをしてください。

農業委員会控

(様式第2号)

処理コード	
3410	04
3410	05
3410	06

独立行政法人  
農業者年金基金  
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。  
私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し込みます。

提出年月日  
令和 年 月 日

政策支援加入申込書(政策支援加入への変更等申出書)	(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(記号)	(番号)	
	(2) 氏名	(フリガナ)		
	(3) 生年月日	昭和 平成	2 3	年 月 日(4) 性別 (男) 1 (女) 2
	(5) 住所	郵便番号	(フリガナ)	
	(6) 年間農業従事日数	<input type="checkbox"/>	私の年間農業従事日数は60日以上です。	
	(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による	(8) 翌年以降の保険料の前納	
	(9) 農業者年金(新制度)の加入状態	1 これまで被保険者であったことはない(新規加入)	2 かつて被保険者であったことがある(再加入)	3 現在通常加入被保険者である
	(10) 国民年金の状態	<input type="checkbox"/> 私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者ではありません。		

記入方法

記入方法をよくお読みになり、黒のボールペンで、楷書で記入してください。

政策支援加入への変更等申出書として用いる場合には、1枚目(基金提出用)のみを使用してください。

この申込書に添えて提出しなければならない書類

- 2 確出政策認了支でき方接とこ入籍方(抄)本者又とした住指に定あつたて方とは、の政策親族関係が申
- 1 認書政での策支るし援戸及加籍方(抄)本者又とした住指に定あつたて方とは、の政策親族関係が申

- 4 て告う政は承、支青申青援色請色加入申書申入告を告区分承税は分認務ま1申請に行2書提つ又は出ては写し4ないをい選るが択、しに青たあ色方申
- 3 のはう政写、ち策し農、支業同援所意加入をに区分同分認意1でさ、2きて又該いは当な4年の方選るが択、しに青たあ色方申

(11) 政策支援区分申出欄	政策支援区分	1	2	3			
	政策支援要件	・ 認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 政策支援区分1又は2の者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属であること。 ・ 1又は2の者から支払を受けた給与等が900万円以下であること。			
	本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万円 (1万円)	35歳以上 1万4千円 (6千円)	35歳未満 1万円 (1万円)	35歳以上 1万4千円 (6千円)	35歳未満 1万円 (1万円)	35歳以上 1万4千円 (6千円)
	政策支援要件	・ 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であって、3年を経過した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 農業を営む者(政策支援区分1又は2の者を除く)の後継者であって、35歳に到達(25歳未満の者は10年経過)した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。	本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万4千円 (6千円)	35歳以上 1万6千円 (4千円)	1万4千円 (6千円)

届書の流れ(JA→農委→基金)

注1): 農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。  
注2): 青色申告者には、既に青色申告を行っている方他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書

区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等
1	1 私は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受けました。
2	1 私は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】
3	1 私は、 の{□直系卑属/□配偶者}であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間 日農業に従事していません。 2 私が家族経営協定を締結している相手方は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが令和 年 月 日青色申告承認申請書を提出}しており、{□市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)/□市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】}の認定を受けたものです。 3 家族経営協定の相手方から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
4	1 私は、市町村から農業経営改善計画(令和 年 月 日から5年間)の認定を受け、私の令和 年の農業所得は900万円以下です。/{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は900万円以下です。} 2 私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
5	1 私は、農業を営む者である の直系卑属であり、年間 日農業に従事しています。 2 1に掲げる農業を営む者は、{□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)}ではありません。/{□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)}であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。} 3 1に掲げる農業を営む者から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。 4 私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。 5 【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 後継者指定者氏名

※	JA記入欄	<table border="1"> <tr> <th>機関種別</th> <th>都道府県</th> <th>団体コード</th> <th>支所コード</th> <th>個人番号</th> </tr> <tr> <td>(19) 整理番号</td> <td>1</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	機関種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号	(19) 整理番号	1				※	受付印
機関種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号										
(19) 整理番号	1													
		国民年金付加保険料納付の届出の指導をした <input type="checkbox"/>	農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/>		TEL - -									
		本人であることを確認をした(新規加入) <input type="checkbox"/>												

★	農業委員会記入・確認欄	<table border="1"> <tr> <th>認定年月日</th> <th>平成 令和</th> <th>3 4</th> <th>年 月 日</th> <th>(21) 都道府県・市区町村コード</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	認定年月日	平成 令和	3 4	年 月 日	(21) 都道府県・市区町村コード						★	受付印
認定年月日	平成 令和	3 4	年 月 日	(21) 都道府県・市区町村コード										
		(認定農業者は認定開始年月日、認定就農者は農業経営開始日) 国民年金付加保険料納付の届出の指導をした <input type="checkbox"/>	本人であることを確認をした(新規加入) <input type="checkbox"/>	農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/>										
		政策支援加入のできる保険料納付済期間等が見込めること <input type="checkbox"/>	政策支援加入区分3の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>	政策支援加入区分4の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>										
		政策支援加入区分1の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>	政策支援加入区分2の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>	政策支援加入区分5の要件を満たしていること <input type="checkbox"/>										
		この申込(申出)を行った者は農業者年金被保険者資格を有すること及び申出に係る政策支援区分に応じた要件該当者であることを確認しました。			TEL - -									
		令和 年 月 日												

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。



JA控

(様式第2号)

処理コード	
3410	04
3410	05
3410	06

### 農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書

独立行政法人  
農業者年金基金  
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。  
私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し  
出ます。

提出年月日  
令和 年 月 日

(1) 農業者年金 被保険者証の 記号番号	(記号)	(番号)	(番号)
(2) 氏名	(フリガナ)		
(3) 生年月日	昭和 平成	2 3	年 月 日 (4) 性別 (男) 1 (女) 2
(5) 住所	郵便番号	(フリガナ)	
(6) 年間農業 従事日数	<input type="checkbox"/>	私の年間農業従事日数は60日以上です。	
(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による	(8) 翌年以降の保険料 の前納	1. 申し出ます 2. 申し出ません
(9) 農業者年金 (新制度)の加入状態	1. これまで被保険者であったこ とはない(新規加入)	2. かつて被保険者であったことが ある(再加入)	3. 現在通常加入被保険者である
(10) 国民年金の状態	<input type="checkbox"/>	私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者 ではありません。	

#### 記入方法

記入方法をよくお読みになり、  
黒のボールペンで、楷書で記  
入してください。

政策支援加入への変更等申出書と  
して用いる場合には、1枚目(基金提  
出用)のみを使用してください。

この申込書に添えて提出  
しなければならない  
書類

2 1

戸とは政  
籍し、策  
膳で政支  
策支援  
～(指定支  
入)を区  
本又分5  
本又甲出  
住のしを  
民親た選  
票族方択  
関した方  
の係が確  
写し及び  
確し認め  
家族た  
で族方  
できる  
戸協に  
籍協定  
書をは  
締、

(結家政  
策)した  
本又協加  
又の定入  
は親書区  
民族の分  
票関写3  
及のしを  
写し及び  
確し認め  
家族た  
で族方  
できる  
戸協に  
籍協定  
書をは  
締、

4 3

青認め政  
色申、策  
申請書支  
承を申加  
認税告入  
申務は区  
請署ま分  
書にだ1  
の提行、  
出っ2  
して又  
い4  
な4  
る方  
が選  
にあ  
て青  
つて  
は告  
承う

業ち政  
所、策  
得同支  
を意援  
確欄加  
認に入  
で同区  
き意分  
るさ1  
該れ、  
当て2  
年い  
又  
な  
確  
い  
4  
定方  
を申  
に選  
告あ  
折書  
つて  
た方  
し、  
の  
等農

政策支援区分	1	2	3
政策支援要件	認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・農業所得の額が900万円以下であること。	認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・農業所得の額が900万円以下であること。	政策支援区分1又は2の者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属であること。 ・1又は2の者から支払を受けた給与等が900万円以下であること。
本人負担 保険料月額 (政策支援額)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)
政策支援区分	4	5	
政策支援要件	認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であって、3年を経過した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・農業所得の額が900万円以下であること。	農業を営む者(政策支援区分1又は2の者を除く)の直系卑属の後継者であって、35歳に到達(25歳未満の者は10年経過)した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。	
本人負担 保険料月額 (政策支援額)	35歳未満 1万4千円 35歳以上 1万6千円 (6千円) (4千円)		1万4千円 (6千円)

届書の流れ(JA↓農委↓基金)

注1): 農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。  
注2): 青色申告者には、既に青色申告を行っている方他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

※はJAが記入してください。 上記(9)欄の3に該当する方は貯金口座振替届出書は記入する必要はありません。

JA御中 私は上記の保険料を貯金口座振替の方法により、下記の口座からの振替を依頼します。

貯金口座振替届出書	(12) 口座名義人	フリガナ
※(13) 金融機関コード	(17) JAお届け印	
(14) 貯金種目	1. 普通 2. 当座 9. その他	
(15) 口座番号		
※(16) 取扱JA・支所名		

約定  
① 私が納付すべき農業者年金の保険料について、農業者年金基金から請求があった金額を、私に通知することなく左記貯金口座から口座振替によりお支払いください。この場合、当座勘定規定又は貯金規定にかかわらず小切手の振り出し、または貯金通帳及び貯金払戻請求書の提出は致しません。  
② 振替日において請求金額が貯金口座から払い戻すことのできる金額(当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む。)を超えるときは、私に通知することなく支払いを行わずともさしつかえありません。  
③ この契約を解除するときは、貴組合に書面により通知します。  
④ この契約による口座振替について、仮に紛争が生じても、貴組合の責によるものを除き、貴組合にはご迷惑をかせません。

### 各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書

区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等
1	1 私は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受けました。
2	1 私は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。 2 私は、市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】
3	1 私は、 の{□直系卑属/□配偶者}であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間 日農業に従事しています。 2 私が家族経営協定を締結している相手方は、{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが令和 年 月 日青色申告承認申請書を提出}しており、{□市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)/□市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】}の認定を受けたものです。 3 家族経営協定の相手方から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
4	1 私は、市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受け、私の令和 年の農業所得は900万円以下です。/{□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出}しており、私の令和 年の農業所得の額は900万円以下です。} 2 私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
5	1 私は、農業を営む者である の直系卑属であり、年間 日農業に従事しています。 2 1に掲げる農業を営む者は、{□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)}ではありません。/{□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)}であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。} 3 1に掲げる農業を営む者から令和 年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。 4 私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。 5 【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 後継者指定者氏名

※ JA記入欄	(19) 整理番号	機関種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号	※ 受付印
	1						TEL - -
	国民年金付加保険料納付の届出の指導をした <input type="checkbox"/> 農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/>						
	本人であることを確認をした(新規加入) <input type="checkbox"/>						

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。

本人控

(様式第2号)

処 理 コ ー ド	
3 4 1 0	0 4
3 4 1 0	0 5
3 4 1 0	0 6

### 農業者年金政策支援加入申込書兼政策支援加入への変更等申出書

独立行政法人  
農業者年金基金  
御中

私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により農業者年金に加入することを申し込みます。  
私は独立行政法人農業者年金基金法の規定により下記により保険料の政策支援(特例保険料の適用)を申し  
出ます。

提出年月日  
令和 年 月 日

#### 記入方法

記入方法をよくお読みになり、  
黒のボールペンで、楷書で  
記入してください。

政策支援加入への変更等申出書と  
して用いる場合には、1枚目(基金提  
出用)のみを使用してください。

#### この申込書に添えて提出 しなければならない書類

- 1 親営政策支援加入区分5の方を択した者(協定書)とあつては、定住した、家族の支
- 2 親営政策支援加入区分5の方を択した者(協定書)とあつては、定住した、家族の支
- 3 親営政策支援加入区分5の方を択した者(協定書)とあつては、定住した、家族の支
- 4 親営政策支援加入区分5の方を択した者(協定書)とあつては、定住した、家族の支

(1) 農業者年金被保険者証の記号番号	(記 号)	(番 号)	
(2) 氏 名	(フリガナ)		
(3) 生 年 月 日	昭和 年 月 日 (4)	性 別	
(5) 住 所	郵便番号	(フリガナ)	
(6) 年間農業従事日数	<input type="checkbox"/>	私の年間農業従事日数は60日以上です。	
(7) 保険料月額	下記の政策支援区分による	(8) 翌年以降の保険料の前納	
(9) 農業者年金(新制度)の加入状態	1 これまで被保険者であったことがない(新規加入)	2 かつて被保険者であったことがある(再加入)	3 現在通常加入被保険者である
(10) 国民年金の状態	<input type="checkbox"/> 私は国民年金第1号被保険者であり、国民年金保険料の免除者又は免除申請者ではありません。		

(11) 政策支援区分申出欄	政策支援区分	1	2	3
	政策支援要件	・ 認定農業者及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 認定就農者(認定を受けた日から5年以内)及び青色申告者の両方に該当している者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 政策支援区分1又は2の者と家族経営協定を締結した配偶者又は直系卑属であること。 ・ 1又は2の者から支払を受けた給与等が900万円以下であること。
	本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)	35歳未満 1万円 35歳以上 1万4千円 (1万円) (6千円)
	政策支援区分	4	5	
政策支援要件	・ 認定農業者又は青色申告者のいずれか一方に該当する者であつて、3年を経過した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 農業所得の額が900万円以下であること。	・ 農業を営む者(政策支援区分1又は2の者を除く)の直系卑属の後継者であつて、35歳に到達(25歳未満の者は10年経過)した日において政策支援区分1になることを約した者であること。 ・ 親などから支払いを受けた給与等が900万円以下であること。		
本人負担保険料月額(政策支援額)	35歳未満 1万4千円 35歳以上 1万6千円 (6千円) (4千円)	1万4千円 (6千円)		

注1: 農業所得又は給与等の額は、その政策支援を申し込んだ日が1月1日～3月31日の場合は前々年所得又は給与等の額、4月1日～12月31日の場合は前年所得又は給与等の額となります。  
注2: 青色申告者には、既に青色申告を行っている方の他に、青色申告はまだ行っていないが、青色申告承認申請書を提出している方も含まれます。

※はJAが記入してください。 上記(9)欄の3に該当する方は貯金口座振替届出書は記入する必要はありません。  
農業者年金保険料を貯金口座振替の方法によりお支払いしますので下記の金融機関を指定しお届けたします。

貯金口座振替届出書	フリガナ	約 定									
	(12) 口座名義人	① 私が納付すべき農業者年金の保険料について、農業者年金基金から請求があった金額を、私に通知することなく左記貯金口座から口座振替によりお支払いください。この場合、当座勘定規定又は貯金規定にかかわらず小切手の振り出し、または貯金通帳及び貯金払戻請求書の提出は致しません。									
	※(13) 金融機関コード	② 振替日において請求金額が貯金口座から払い戻すことのできる金額(当座貸越を利用できる範囲内の金額を含む。)を超えるときは、私に通知することなく支払いを行わなくてもさしつかえありません。									
	(14) 貯金種目	1. 普通	2. 当座	9. その他	(17) JAお届印						
	(15) 口座番号	③ この契約を解除するときは、貴組合に書面により通知します。 ④ この契約による口座振替について、仮に紛議が生じても、貴組合の責によるものを除き、貴組合にはご迷惑をかせません。									
※(16) 取扱JA・支所名	(3枚目に押印してください)										

### 各政策支援区分に該当する者であることの申出書及び後継者指定書

区分	各政策支援区分に該当する者であることの申出書等	
1	1	私は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。
	2	私は、_____市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受けました。
2	1	私は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 年の農業所得の額は、900万円以下です。
	2	私は、_____市町村から青年等就農計画の認定を受けました。【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】
3	1	私は、_____の(□直系卑属/□配偶者)であり、かつ、この者と家族経営協定を締結しており、年間 _____日農業に従事しています。
	2	私が家族経営協定を締結している相手方は、(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが令和 年 月 日青色申告承認申請書を提出)しており、(□ _____市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)/□ _____市町村から青年等就農計画【農業経営開始日(平成・令和 年 月 日)】)の認定を受けたものです。
	3	家族経営協定の相手方から令和 _____年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
4	1	私は、_____市町村から農業経営改善計画(平成・令和 年 月 日から5年間)の認定を受け、私の令和 _____年の農業所得は900万円以下です。/(□既に青色申告/□青色申告は行っていないが青色申告承認申請書を提出)しており、私の令和 _____年の農業所得の額は900万円以下です。}
	2	私は、この申出を行った日から3年を経過した日において青色申告者及び農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
5	1	私は、農業を営む者である _____ の直系卑属であり、年間 _____日農業に従事しています。
	2	1に掲げる農業を営む者は、(□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)ではありません。/□青色申告者(青色申告承認申請提出者を含む)であるものの、農業経営基盤強化促進法に規定する認定農業者又は認定就農者ではありません。}
	3	1に掲げる農業を営む者から令和 _____年に私に支払われた給与等の額は、900万円以下です。
	4	私は、この申出を行った日から35歳に達する日又は10年経過した日のいずれか早い日において青色申告者及び認定農業者のいずれにも該当する者となることを約束します。
	5	【後継者指定書】 上記の申出者を後継者として指定したことに相違ありません。 _____ 後継者指定者氏名

※ JA記入欄	(19) 整理番号	機関種別	都道府県	団体コード	支所コード	個人番号	※ 受付印
	1						
	国民年金付加保険料納付の届出の指導をした <input type="checkbox"/>		農業者年金へ加入する際に重要事項を説明し、当該説明書を配付した <input type="checkbox"/>				
	本人であることを確認をした(新規加入) <input type="checkbox"/>						
	TEL _____						

(注) 農業委員会が加入申込書を受付した場合の流れは、農業委員会→JA→基金となります。